

フレッツ・ジョイントを活用したビジネス展開

NTT西日本とNTT東日本は、家庭やオフィスのデジタル機器とインターネット上のアプリケーションサービスを簡易につなげるサービス基盤「フレッツ・ジョイント」の提供を2011年8月に開始しました。フレッツ・ジョイントはサービスごとに必要だった機器設定やソフトウェアのインストールを意識的に行わずにサービスを利用可能にします。

とくなが けんじ¹ / すずき みつゆ¹ / こが ゆうぞう¹ / なみえ としのぶ¹
 徳永 憲司 / 鈴木 三暢 / 古賀 祐匠 / 浪江 俊信
 きたの てつひと¹ / なかの たけし¹ / あがりた なおき¹ / たかいし はやせ¹
 北野 哲人 / 中野 岳 / 揚田 直樹 / 高石 瀬
 くぼ ともひろ¹ / おおたに さとし¹ / のし まい こ¹
 久保 智裕 / 大谷 哲史 / 熨斗 麻衣子
 あいだ ひろひさ² / かとう ひろし² / はぶ けいこ² / なかざと じゅんいち²
 會田 洋久 / 加藤 浩 / 羽生 恵子 / 中里 順一
 みねした きょうへい²
 峰下 恭平
 NTT西日本¹
 NTT東日本²

サービス提供の背景

ブロードバンド環境の充実に伴い、PCだけでなくTVやレコーダ、監視カメラなど、ネットワークにつながる、さまざまなデジタル機器が家庭内やオフィスで増えてきています。

このような環境の中、NTT西日本およびNTT東日本ではサービス事業者との検討・フィールドトライアル⁽¹⁾、⁽²⁾を実施し、デジタル機器とインターネット上のアプリケーションサービスを

簡易につなげるサービス基盤が、新規サービスの創造に寄与できると考え、2011年8月2日より、サービス事業者向けに、フレッツ・ジョイントの提供を開始しました。

サービス概要

フレッツ・ジョイント^{*1}は、NTT西日本およびNTT東日本が設置するサーバを複数のサービス事業者で共有し、「フレッツ光ネクスト（インターネット接続サービス）」を通じて、サー

ビス利用者のホームゲートウェイ（HGW）に対して、インターネット上のアプリケーションサービスを利用するためのソフトウェアの配信を行う環境を提供するサービスです。サービスイメージを図1に示します。

例えば、家庭やオフィス内のデジタ

***1** サービス事業者がフレッツ・ジョイントサービスを利用するには、フレッツ・ジョイントサービスのご契約・ご利用料金が必要です。また、フレッツ・ジョイントサービスを利用できるソフトウェアはフレッツ・ジョイントの仕様を満たす必要があります。詳しくは、お問い合わせください。

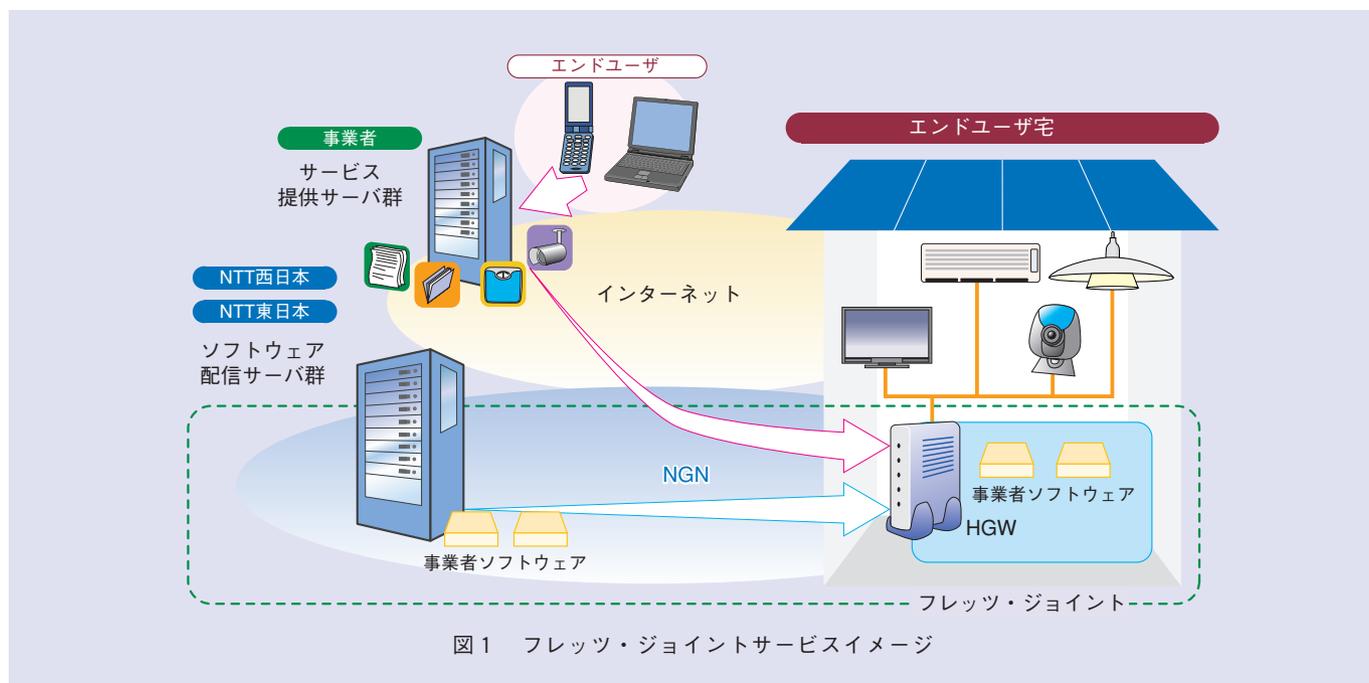


図1 フレッツ・ジョイントサービスイメージ

ル機器を利用したサービスを提供する場合、今まではPCまたは専用機器を設置して、デジタル機器を制御する必要がありましたが、フレッツ・ジョイントは、フレッツ 光ネクストに接続されたHGWに制御機能を持たせたソフトウェアを配信できるため、PCや専用機器を介さずに、HGWに接続されたデジタル機器に対するサービスを提供できます。提供の仕組みを図2に示します。

フレッツ・ジョイントの利用料金には、ソフトウェアの配信を行うサーバへのソフトウェア保管料である基本利用料と、配信先数に応じて加算する「配信対象ごと加算料」があります。サーバ側に格納するファイルサイズ5M未満、配信先の機器におけるソフトウェアのファイルサイズが1.5Mの場

合、基本利用料10 500円（1ソフトウェアごと）*²、配信対象ごと加算料105円（1配信先ごと）*³となります。

サービス事業者のメリット

フレッツ・ジョイントを活用してサービス事業者がサービスを提供するにあたり、サービス事業者にとって以下のようなメリットが考えられます。

(1) サービス利用者の拡大

サービス事業者がフレッツ・ジョイントを利用することで、サービス利用者は、インターネット上のアプリケーションサービスを利用するための専用機器新設やPCの常時起動が不要となり、サービス利用者の獲得が容易になります。

(2) コスト削減

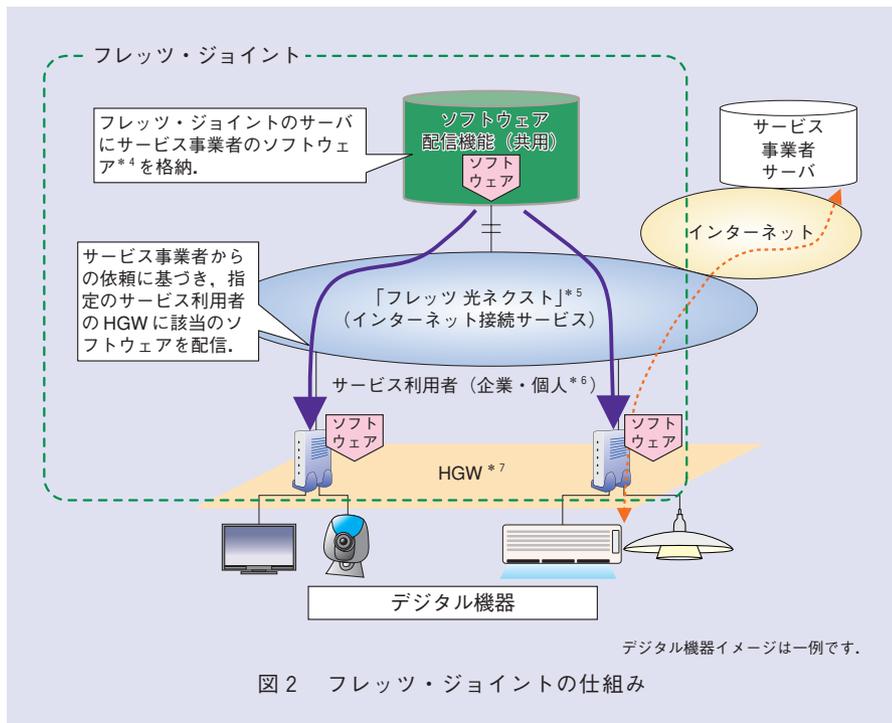
配信設備とHGWをNTT西日本お

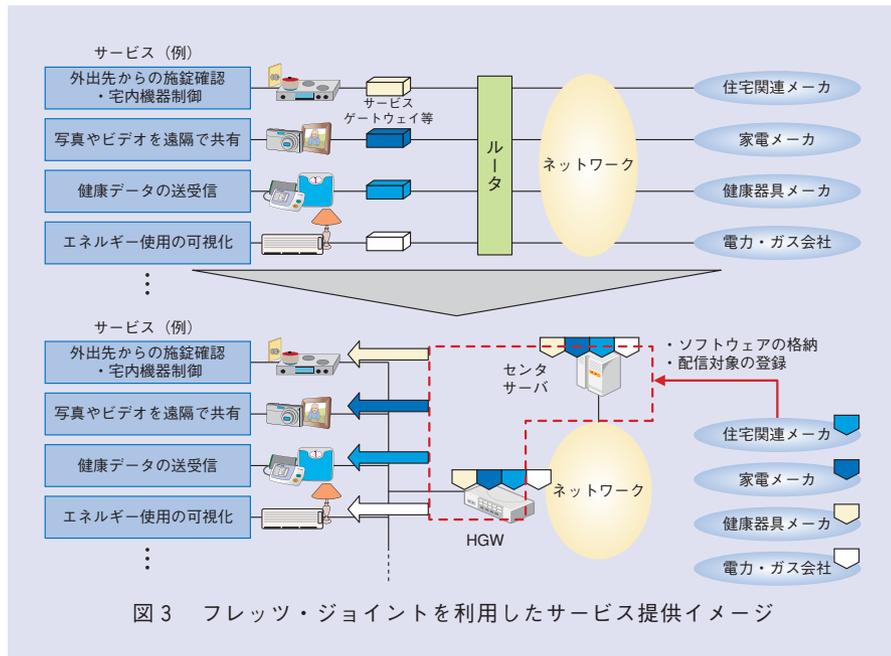
よびNTT東日本が提供するため、サービス事業者は設備構築費用や専用機器開発費用を抑え、低コストでアプリケーションサービスの提供が可能となります。

今後のビジネス展開について

フレッツ・ジョイントの活用分野は、例えば「防犯・防災分野」「ヘルスケア分野」「環境エネルギー分野」など、多岐にわたります。NTT西日本およびNTT東日本では、それらを中心としてフレッツ・ジョイントのサービス拡充に向け、さまざまなサービス事業者と議論を行っています。フレッツ・ジョ

- *2 以降、5M追加ごと（最大25M）に、10 500円/月ずつ加算。最大52 500円/月。
- *3 以降、1.5M追加ごと（最大7.5M）に、105円/月ずつ加算。最大525円/月。
- *4 ソフトウェアで実現される機能は、サービス事業者ごとに異なります。
- *5 インターネットの利用には、フレッツ 光ネクストに対応したプロバイダとの契約・利用料金が必要です。また、サービス提供エリアであっても設備の状況等によりサービスのご利用をお待ちいただいたり、サービスをご利用いただけない場合がございます。
- サービス提供エリアにつきましては、お問い合わせください。
- お客さま建物内の既設の配管設備等の状況により、新たに配管設備等のご用意をお願いする場合があります。
- *6 フレッツ・ジョイントを利用した事業者サービスの利用には、フレッツ 光ネクストおよび対応したインターネットサービスプロバイダ、サービス事業者とのお契約および利用料金が必要です。また、フレッツ・ジョイント対応のHGWが必要です。
- *7 フレッツ・ジョイント対応のHGWは、NTT西日本・NTT東日本ともに、フレッツ 光ネクストと「ひかり電話」をご利用の場合、無料レンタルでのご利用となります。なお、NTT西日本では、フレッツ 光ネクストのみでご利用の場合、有料レンタルでのご利用となります。すでにご利用中のHGWがフレッツ・ジョイントに対応していない場合、フレッツ・ジョイント対応のHGWへの交換が必要です。HGWの交換には、工事費が必要な場合があります。詳しくはお問い合わせください。





イントを活用したサービス事業者の提供サービス拡充のイメージを図3に示します。

現在は、各々のサービス事業者がネットワークを介して各々の宅内機器等を活用したサービス・システムを提供している状況ですが、さまざまなサービス事業者の提供サービスを、単一のHGWを介して実現することで、サービス利用者の導入障壁が軽減されるため、フレッツ・ジョイントによって新たなビジネスチャンスが生まれつつあります。

また、NTT西日本では「家デジ構想（家中のデジタル機器をネットワークでつなぐことで、毎日の暮らしや情報データの共有が簡単・便利・快適に、さらに、今まで個人で楽しんでいたことを、家族や離れた家どうしなど、皆で楽しめるようにする）」のもと、新規サービスの検討を進めていますが、

フレッツ・ジョイントは家デジ構想を実現する1つの機能としても今後のサービス展開が期待されています。

今後も継続してサービス提供事業者と協力し、フレッツ・ジョイントを活用した新たなサービスの提供を行うことで、豊かで便利な暮らしを実現する一助になればと考えています。

■参考文献

- (1) <http://www.ntt-west.co.jp/news/1011/101129a.html>
- (2) http://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20101129_01.html



(後列左から) 大谷 哲史/ 中野 岳/
浪江 俊信/ 鈴木 三暢/
徳永 憲司/ 古賀 祐匠/
久保 智裕 (右上)
(前列左から) 北野 哲人/ 熨斗 麻衣子/
揚田 直樹/ 高石 瀬



(後列左から) 會田 洋久/ 羽生 恵子/
峰下 恭平
(前列左から) 加藤 浩/ 中里 順一

今後もフレッツ・ジョイントを活用した新しいサービスを創出し、便利で豊かな生活を提供していきます。

◆問い合わせ先

NTT西日本
サービスクリエーション部
新ビジネス部門
TEL 06-4793-8710
FAX 06-4791-9571
E-mail joint@ml.hq.west.ntt.co.jp

NTT東日本
ブロードバンドサービス部
アライアンス推進担当
TEL 03-5359-9361
FAX 03-5359-1291
E-mail f-joint@ml.east.ntt.co.jp